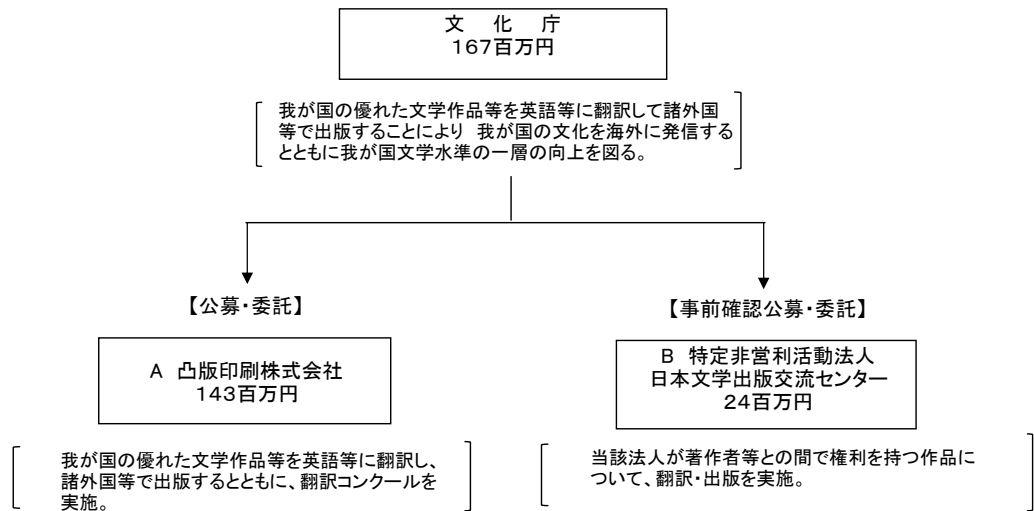


平成23年行政事業レビューシート (文部科学省)									
事業名	現代日本文学翻訳・普及事業		担当部局庁	文化庁		作成責任者			
事業開始・終了(予定) 年度	平成14年度		担当課室	芸術文化課		芸術文化課長 山崎 秀 保			
会計区分	一般会計		施策名	ⅩⅡ－3 日本文化の発信及び国際文化交流の推進					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化芸術振興基本法 第15条		関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) (平成23年2月8日閣議決定)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際社会における諸外国との相互理解の促進、友好親善の増進に寄与するため、日本の現代文学を翻訳し、各国において出版する事業を実施する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国の優れた現代日本文学等を翻訳・出版することにより、我が国の文学作品を海外に発信する。また、優れた翻訳者を顕彰し育成することにより我が国の文学を海外に発信できる土壌を醸成する。								
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		補正予算	159	197	173	173	151		
		繰越し等	0	0	0	0			
		計	159	197	173	173	151		
	執行額		159	178	167				
	執行率(%)		100.0%	90.4%	96.5%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	本事業は、国際社会における諸外国との相互理解の促進、友好親善の増進に寄与するため、日本の現代文学を翻訳し、各国において出版しているものであり、適切な成果指標の設定は困難である。			成果実績	—	—	—	—	—
				達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	翻訳を終了し、出版を行った数			活動実績 (当初見込み)	作品	15	4	12 (12)	38 (38)
単位当たりコスト	1.85 (百万円/1作品あたり)			算出根拠	平成23年度実績額 167百万円/90作品				
平成23・24年度予算内訳	費 目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	芸能賞金	0	3						
	文化芸術振興委託費	173	148						
計	173	151							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	△	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	昨年度の行政事業レビューを踏まえ、平成23年度についても、引き続き、新規図書の選定を中止する。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		1. 事業評価の観点:この事業は、日本の現代文学の翻訳及び諸外国における出版を行う委託事業であり、長期継続事業の観点から検証する。 2. 所見:本事業は平成14年度から実施しているものの、既に選定した図書の翻訳・出版については、コストを検証しつつ現行の事業内容で実施することとするが、引き続き、新規図書の選定の中止等により、予算の見直しを図るべきである。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
本事業については、予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、平成24年度については新規図書の選定を行わないものとする。また、「交流・普及事業」については、効率化を図ることとし、買上部数等の見直しを行い、概算要求に▲25百万円を反映した。			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単位:
百万円)

費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごと に最大の金額が支出され ている者について記載す る。費目と使途の双方で 実情が分かるように記載）	A.凸版印刷株式会社			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	翻訳に係る経費（編集・照合含む）	100			
	雑役務費	Webページ制作、フランクフルトブックフェア 出展関係等経費	12			
	雑役務費	翻訳コンクールに係るテーブル起こし・印刷 費等	3			
	人件費	翻訳出版事業等従事者	7			
	通信運搬費	書籍運搬費・海外寄贈費	3			
	その他	委員謝金、旅費、消耗品費等	1			
	再委託費	事務局運営費	3			
	その他	委員謝金、旅費、消耗品費等	1			
	一般管理費		13			
	計		143	計		0
	B.特定非営利活動法人日本文学出版交流センター			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	諸謝金	翻訳謝金、編集謝金	12			
	図書購入費	寄贈図書買上費	7			
	人件費	翻訳出版事業等従事者	2			
	その他	出版交渉者旅費、通信運搬費	1			
	一般管理費		2			
	計		24	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	凸版印刷株式会社	我が国の優れた文学作品等を英語等に翻訳し、諸外国等で出版するとともに、翻訳コンクールを実施。	143	企画競争	100

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人日本文学出版交流センター	当該法人が著作者等との間で権利を持つ作品について、翻訳・出版を実施。	24	事前確認公募	100